

2012 年度 中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	文学部	身分	教授
氏名	阿部 成樹		
NAME	ABE, Shigeki		

1. 研究課題

（和文） 19世紀フランスにおける聖堂装飾の研究

（英文） Studies on Christian Art in the Nineteenth-Century France

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600字程度、英文 50word程度）

（和文）

本研究では、19世紀に建立されたパリのキリスト教聖堂における宗教美術を取り上げた。これまでこの分野については、聖堂装飾において主役の位置を占める絵画がクローズアップされ、往々にしてそれらが設置された聖堂という「場」から切り離されて研究されてきた。それに対して本研究では、建築、彫刻、祭壇、ステンドグラス、その他の内部装飾全般が醸し出すひとつの環境を研究対象とすることで、結果的に宗教絵画についても新たな見方を得ることを目指すものであった。

2012年度に2度にわたって行った現地調査では、壁画・祭壇画がそれを取り巻く周囲の環境との密接な響き合いの中にあり、そうした共鳴には多様なヴァリエーションがあることを実感した。その基調を作っているのはステンドグラスを含む建築であるが、重要なのは必ずしも様式だけではなく、材質や施工法などの技術的要素もまた「場」の性格を左右する要因であることを現地で観察し、約1,200枚の写真に収めることができた。これは、今後の研究の貴重な基礎資料となるものである。

これらの材料を整理し考察して研究成果として提出するには、更なる時間が必要である。一方、これまで知られることの少なかった19世紀聖堂美術を全般的に紹介する伝書について翻訳を進め、この分野で初の文献として紹介するべく現在著作権交渉中である。

（英文）

Our studies focus on the christian art containing the paintings, stained-glasses, sculptures, alterpieces, etc., which were produced or collected for the churches in the Nineteenth-century France, especially in Paris. These works make a kind of symphony, that is, up to the present, not studied in its totality. With about 1,200 photographies taken in the Parisian churches, we obtained the real base for the future study of this interesting theme.

4. おもな発表論文等（予定を含む）

<p>【学術論文】（著者名、論文題目、誌名、査読の有無、巻号、頁、発行年月）</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>
<p>【学会発表】（発表者名、発表題目、学会名、開催地、開催年月）</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>
<p>【図 書】（著者名、出版社名、書名、刊行年）</p> <p>-----</p> <p>ベルトラン・デュマ著『パリ聖堂の至宝』（パリ、パリグラム社）（Bertrand Dumas, Trésors des églises parisiennes, Parigramme, 2005）邦訳刊行を予定している（現在、三元社〔東京〕を通じて著作権交渉中）</p>
<p>【その他】（知的財産権、ニュースリリース等）</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>